



①黄金岬(留萌市)

Nishi-EZO
×
Spectacular Views Journey
日本海
満喫
ルート

ここは海と 空と大地の画廊

ギャラリー

国道231号・232号沿いは、ダイナミックな断崖をはじめ、海運・漁労のシンボル、天売・焼尻・利尻・礼文の島々が異なる威容を放つ光景に圧倒される。見る場所によって全く違った雰囲気を味わえる夕景、日本海の強風を目視できる風車なども楽しめる。

5 みさき台公園

初山別村豊岬
天売島と焼尻島、そして利尻島を一望することができる。キャンプ場、温泉も隣接。

6 観音岬展望台

羽幌町天売島
展望台から天売島西岸のダイナミックに続く百数十mの断崖絶壁を一望できる。



⑦赤岩(天売島)



⑥観音岬展望台(天売島)



⑤みさき台公園(初山別村)



⑨上平グリーンヒルウインドファーム(苫前町)



⑧夫婦愛の鐘(苫前町)



①天塩川河川公園(天塩町)

1 天塩川河川公園

天塩町海岸通地先
夕暮れ時、海と川面がオレンジ色に染まり、幻想的な光景が広がる。海の向こうにそびえる利尻富士も圧巻。

2 遠別川河川公園

遠別町富士見
川の地形をうまく活用して作られた公園。「風と夕陽のモニュメント」から見る夕陽は人気のスポット。

3 富士見ヶ丘公園

遠別町富士見
展望台からは日本海に浮かぶ利尻富士を一望でき、キャンプ場も隣接。春は桜の名所としても知られる。

4 金比羅神社

初山別村豊岬
海中に建立された鳥居がそびえる神秘的な風景が楽しめる。鳥居越しに夕陽が沈む姿はことさら幻想的。



②遠別川河川公園(遠別町)



③富士見ヶ丘公園(遠別町)

7 赤岩

羽幌町天売島
天売島のシンボルとも言える、海拔48mの垂直岩。「赤岩展望台」から眺望が楽しめる。

8 夫婦愛の鐘

苫前町上平
鐘がついたハート型モニュメント。ハートの中に夫婦島(天売・焼尻)を望み、鐘を鳴らすと家庭円満・子孫繁栄のご利益があるとされている。

9 上平グリーンヒルウインドファーム

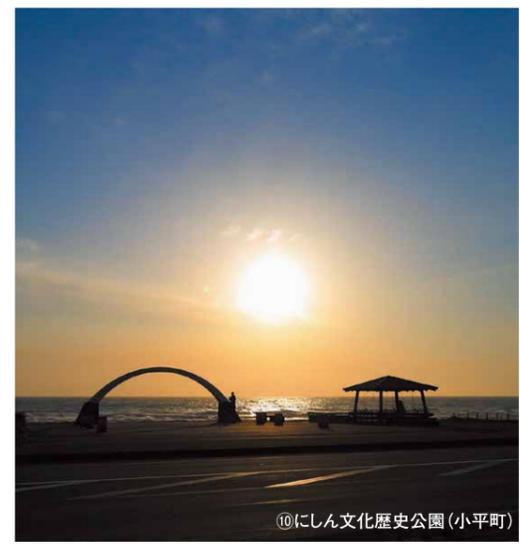
苫前町上平
丘の上の牧場に風力発電機が39基立ち並び、日本最大規模の風力発電所。オロロンラインからも見えるが、ぜひ近くで見た風景。風力発電機の概要説明つきの見学も可能となっている。
(問い合わせ先/苫前町役場企画振興課環境エネルギー係 TEL.0164-64-2212)

10 にしん文化歴史公園

小平町鬼鹿広富35-2
夕陽に映えるモニュメントと、松浦武四郎の銅像がある。道の駅「おびら鯨番屋」の国道をはさんで向かい側。

11 黄金岬

留萌市大町2丁目
かつてのニシンの見張台。荒々しい柱状節理の奇岩がいくつも並び、独特な景観を持つ夕陽の名所。



⑩にしん文化歴史公園(小平町)



④金比羅神社(初山別村)



⑫千望台(留萌市)

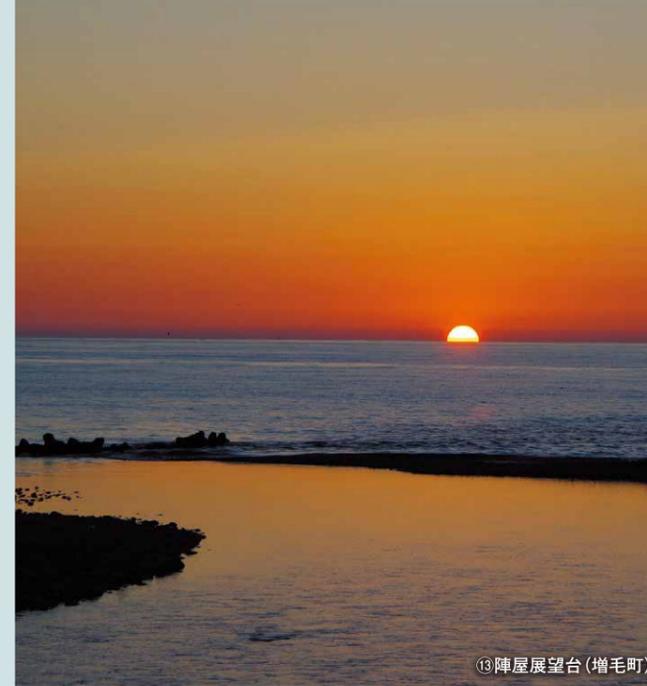


⑮雄冬岬展望台(増毛町)

12 千望台

留萌市礼受町

留萌の市街地を一望することができる景勝地。夕景や夜景が楽しめる地元民にも人気のスポット。



⑬陣屋展望台(増毛町)



⑭雄冬海岸(増毛町)

13 陣屋展望台

増毛町別荘1-1

かつて秋田藩の第二台場があった場所。大砲のレプリカが鎮座する。日本海に沈む夕陽が楽しめる景勝地。

14 雄冬海岸

増毛町雄冬

断崖や岬をはじめ岩老港の茂尻島(カクキの島)、滝など、ダイナミックな景観が魅力の海岸。

15 雄冬岬展望台

増毛町雄冬795-1

断崖からオロロンラインと日本海が見下ろせる。好天時には利尻や天売焼尻、積丹半島まで見渡せる。

16 雄冬サンセットウェーブ

増毛町雄冬

オロロンライン沿いのリング型モニュメント。夕陽の撮影場所として人気がある。雄冬野営場に隣接。



⑯雄冬サンセットウェーブ(増毛町)

冬の海景色ギャラリー

厳寒期の幻想風景

冬の留萌沿岸は北西方向から吹き付ける強い季節風と、それによる風雪、波浪という厳しい気象条件下に置かれているため、冬の海では様々な珍しい現象が発生する。また、1月～3月に産卵期のニシンが大量に押し寄せ、産卵・放精によって海の色が乳白色になる「群来」という現象が1999年、留萌市南部の海岸で45年ぶりに見られた。



留萌の波濤

波濤とは、大波、もしくは高い波のこと。留萌、インドのマドラス、スコットランドのウィックが世界三大波濤と呼ばれている。マップ11番の黄金岬は人気の波濤鑑賞スポット。10mを越す波が押し寄せることもあるので、海岸から離れ安全な場所から見物する必要がある。



海中に浮遊する植物性プランクトンの粘液が、荒波にもまれて石鹸状の白い泡となるものを花に例えたもの。11月～2月の寒くて海が荒れ、風が強く波が高い日に見られる。波の花で濡れた足下は滑りやすく、波の花が服につくとシミになるので注意が必要だ。



馬雪

石狩市浜益区の愛冠岬には、毎年4月上旬頃に馬雪が現れる。岬の岩肌に残る残雪の形が走る馬の形に見え、地元の人々に親しまれている。浜益ふるさと公園(浜益区浜益77-3)から良く見える。

気嵐

気象用語では「蒸気霧」。海面からの水蒸気が、陸上からの冷たい空気で冷やされ発生する霧。マイナス10℃以下で、太陽が出る日の午前5時頃から午前10時頃くらいの間に見られることがある。なお、「地元カメラマンと冬の海を撮る」と題した気嵐撮影に挑戦するプログラムも開催されている。

[プログラムの問い合わせ]
株式会社コササル TEL.0164-42-3871





25 はぼろバラ園 (羽幌町)



25 はぼろバラ園
羽幌町北5条1丁目

6月下旬～9月下旬までバラが見られる。約300種類、2000株の世界のバラが咲き誇り、本州にはなく北海道でも珍しい希少品種も。見頃は7月上旬から中旬と8月上旬。

23 オンコの原生林
羽幌町焼尻島

イチイ(オンコ)の木が強風と豪雪によって、上から押しつぶされ低く自生する独特の風景。国の天然記念物。5月初旬には、エゾエンゴサク、エゾイチゲの絨毯が一面に広がる。

26 古丹別緑ヶ丘公園
苫前町古丹別

約1,000本のエゾヤマザクラやソメイヨシノなどが5月中旬に満開を迎える。



23 オンコの原生林 (焼尻島)

22 道道708号(桜ロード)
初山別村有明

国道232号から有明ダムまでの道道708号は、千数百本の桜が続き「桜ロード」と呼ばれている。例年5月中旬に見頃を迎える。



22 道道708号(桜ロード) (初山別村)

24 朝日公園 花菖蒲園
羽幌町朝日

白や紫の花を見事に咲かせたショウブが、静かに華やぎながら一面を染める。池のスイレンも同時期に楽しめる。7月が見頃。



24 朝日公園 花菖蒲園 (羽幌町)

Nishi-EZO
×
Spectacular Views Journey

花・森・星
ルート

花を愛で 森に癒され星に願う

知る人ぞ知る花パラダイスの西蝦夷。浜辺に自生するハマナスの花や高山植物をはじめ、桜の名所や花壇が整備された公園、森林浴スポットまで、多彩な植物を満喫できる景観地が多数存在する。



18 鏡沼海浜公園 (天塩町)

17 北の森林公園
てしおこもれびの森

天塩町川口8680ほか

道北地方特有の自生木を觀賞しながら森林浴が可能で、原生林の中のような感覚が味わえる。春にはエゾヤマザクラ、チシマザクラ、エゾエンゴサク。秋には紅葉、野生の草花はミスバショウやカタクリ、エゾタンポポが楽しめる

18 鏡沼海浜公園

天塩町更岸7476番地先ほか

春から夏にかけて、ハマヒルガオ、エゾスカシユリ、スズランなどの海浜植物をはじめとした50種以上の花が咲き誇る姿が楽しめる。5月上旬はエゾヤマザクラ、チシマザクラも満開となる。

19 金浦原生花園

遠別町金浦

日本海と利尻富士を背に、5月から6月にかけてエゾカンゾウが咲き乱れる姿を堪能できる。6月中旬から下旬にかけてが一番の見頃。

20 ルベシの大山松
遠別町中央545-1

遠別町市街地から約12km離れた中央地区の民有地に立つ、樹齢800年と推定されるイチイ(オンコ)の巨木。樹高約19m、幹の周囲は最も太いところで約3.2m、樹冠幅(枝)は南北10m、東西10.3mにもなる。



19 金浦原生花園 (遠別町)



17 北の森林公園 てしおこもれびの森 (天塩町)

21 しょさんべつ天文台
初山別村豊岬153-7

日本最北の天文台「しょさんべつ天文台」から絶景の星空を楽しめる。北海道随一の大きさを誇るフォーク式反射天体望遠鏡で誰でも天体観測が可能。マイスターズシステム(星の所有・名付け制度)も利用できる。(問い合わせ先/しょさんべつ天文台 TEL.0164-67-2539)



21 しょさんべつ天文台 (初山別村)



20 ルベシの大山松 (遠別町)

豪快な水しぶきと 断崖に魅せられて

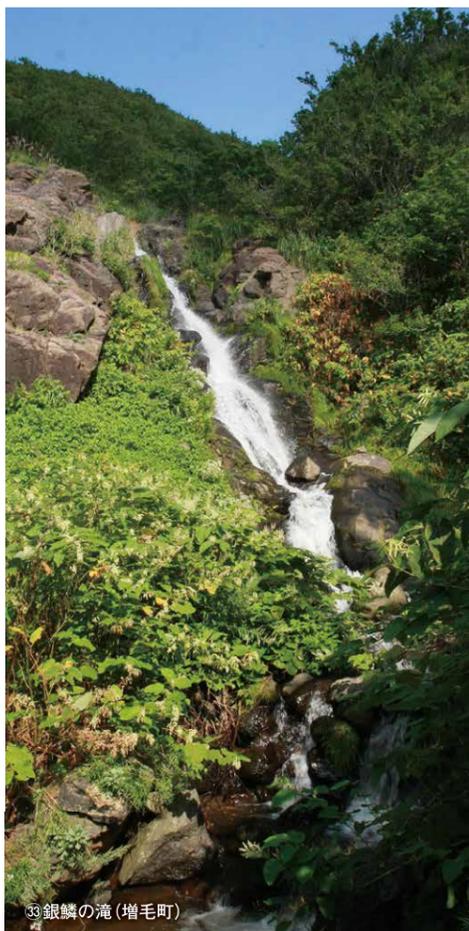
西蝦夷には、多数の滝が存在する。中には山間部にあり、登山道からも離れた場所のまさに「秘境」の滝もある。ここでは滝の付近まで車でアクセス可能な、気軽に観に行ける場所を中心に、おすすめの滝を厳選して紹介する。



35 銀河の滝 (石狩市)



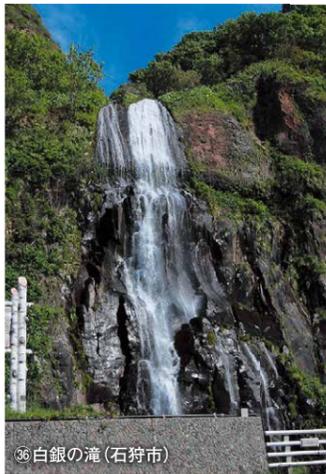
34 オフユ川の滝 (増毛町)



33 銀鱗の滝 (増毛町)



32 幻の滝 (ペリカの滝) (増毛町)



36 白銀の滝 (石狩市)

船に乗らないと 見に行けない神秘的滝

陸路からは見えないため、見に行くには遊漁船などが必要な滝。断崖が続く雄冬海岸の岩尾と別荘の間にあり、落差50mから海側に一気に水を落とす光景は壮観。

32 幻の滝(ペリカの滝) 増毛町

冬季は氷瀑となり、別名「ペリカの滝」とも呼ばれている。かつて雄冬が陸の孤島だった時代、唯一の交通手段の連絡船「おふゆ丸」に乗ると見られた。

34 オフユ川の滝 増毛町雄冬

国道の「雄冬岬展望台入り口」から約1kmほど北上した右側にある。近隣に駐車スペースがないので注意。

36 白銀の滝 石狩市浜益区雄冬

オロロンラインを通過中、誰もが必ず気付くほど大きくて目立つ荘厳な滝。駐車スペースとトイレあり。

33 銀鱗の滝 増毛町雄冬

増毛市街地から石狩方面へ南下した場合、「黒岩トンネル」を出てすぐ左手に見える。車一台ほど駐車可能。

35 銀河の滝 石狩市浜益区雄冬

増毛町雄冬に隣接した「石狩市雄冬」の滝。「雄冬橋」を北に10mほど進み、山側を見上げると見える。



27 神居岩総合公園 (留萌市)



30 溪流の森 (増毛町)



28 るるもっぺ憩いの森 (留萌市)



29 果樹園地帯の花 (増毛町)



31 暑寒別岳・雨竜沼湿原 (増毛町・雨竜町)

30 溪流の森 増毛町暑寒沢

暑寒別岳の登山口周辺にある10haの森で、サクラ、ツツジ、アジサイをはじめとする33種の花が8,340本植栽されている。5月下旬から6月初旬にかけ、春の野の花が一斉に咲き乱れる姿は圧巻。

31 暑寒別岳・雨竜沼湿原 増毛町・雨竜町

花の名山としても知られる暑寒別岳は、標高1429mの増毛山地最高峰。6月中旬から8月上旬にかけて、マシケゲンゲ、マシケオトギリなどの固有種をはじめとした100種類を超える高山植物の花畑が山頂一帯に広がる。雨竜沼湿原は2005年(平成17年)11月にラムサール条約に登録された東西2km、南北1kmにわたって広がる山岳型高層湿原。約150種の植物が生育し、6月中旬から9月上旬までの間には、エゾカンゾウをはじめヒオウギアヤメ、タチギボウシなど多くの花が湿原一面を鮮やかに彩る。

27 神居岩総合公園 留萌市留萌村マサリベツ

約1,000本もの桜が見られる花見の名所。エゾヤマザクラ、ソメイヨシノに加え、数多くのサトザクラがある。5月中旬の満開時には、夜にライトアップもされる。

28 るるもっぺ憩いの森 留萌市礼受町680-1

自然の地形を活かした森林公園。およそ2.8kmの遊歩道がある。マイツルソウ、ミズバショウ、ヤチブキ他、夏にはアジサイ、秋には紅葉が楽しめる。

29 果樹園地帯の花 増毛町暑寒沢

暑寒沢地区の果樹園エリアでは、5月上旬頃からリンゴ、サクランボ、洋梨、梅、桃、ブルーベリー等の果樹の花々が次々と満開になり、甘い香りが一面に漂う。

「愛のパスポート」で 大自然からパワーを受け取る

ウミガラスやケイマフリ、ウトウなど8種類100万羽の海鳥が繁殖する天売島は、命あるものの愛のパワーを増幅させるパワースポットだ。ほかにも留萌管内には「愛」のスポットが数多く存在する。ここを巡る旅も良いだろう。

留萌管内には、苫前町の「夫婦愛の鐘」やほろバラ園の「愛の鐘」といった「愛」にまつわるスポットが多数ある。それらを経由し、愛のパワースポット・天売島を目指そう。世界最大の40万ヘアが繁殖するウトウや、求愛が活発で美しいケイマフリは、つがいが生涯連れ添うほど強い絆で結ばれ、愛のパワーはケタ違いだ。天売島への出発点となる羽幌フェリーターミナルの観光案内所で「愛のパスポート」を受け取り(手数料200円)、愛の象徴・ケイマフリのステッカーをもらってパワースポット巡りを開始。天売島・焼尻島のスポット(立ち寄り・設備)をクリアすることにスタンプを押しそう。スタンプのある場所はパスポートで確認を。クリアが多いほどパワーをたっぷり受け取れ、豪華賞品が当たる抽選がもれなくできる。



めぐらせ！
愛のパワースポット
天売島

38 赤岩・屏風岩 ★★☆☆☆
天売島
赤岩から屏風岩にかけての1帯は、天売島でも最大の海鳥の繁殖が見られるスポット。ここで子育てをする8種類のうち、半数以上の5種類の海鳥を観察しよう。



天売島の観音岬でハート形の地形をバックに記念写真を撮る。

6 観音岬 ★★☆☆☆
天売島



夢の浮き島夫婦島といわれる天売島・焼尻島の両方に上陸する。

37 両島に上陸 ★☆☆☆☆
天売島・焼尻島

★が多いほどクリア難度が高くなる。でも、心配ご無用。以下を利用すれば心強いサポートが受けられる！
焼尻島/観光ハイヤー
TEL.01648-2-3513
01648-2-3311
天売島/天売観光バス
TEL.01648-3-5537
ポートウォッチング
TEL.090-4876-9001



焼尻島の原生林内に生育する「歓喜の木」の写真を撮る。

40 歓喜の木 ★★☆☆☆
焼尻島



愛情表現が熱いケイマフリの赤い口の中を見る。(撮影/寺沢孝毅)

39 ケイマフリの口中 ★★☆☆☆
天売島

43 厚田公園展望台
石狩市厚田区厚田
展望台の「誓いの鐘」を鳴らそう。固く結ばれることを願って持参した南京錠をフェンスに取り付けられればなおいい。

12 千望台
留萌市礼受町
留萌市の千望台で、千の望みや誓いを立てよう。天売島・焼尻島の夫婦島が望めればなおいい。

42 JR留萌駅
JR留萌駅で子宝の象徴といわれる数の子オブジェにタッチ。

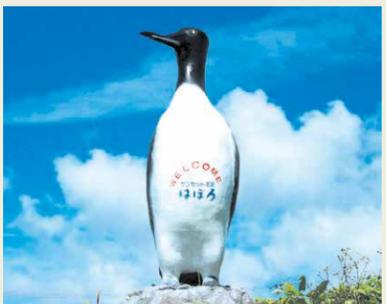
41 白谷漁港
小平町白谷
小平町白谷漁港のお魚街道浜小屋で「一枚貝(両想い)のホタテを試食し縁起かつぎ。

8 夫婦愛の鐘
苫前町上平
苫前町の夫婦愛の鐘のハート形のなかに天売・焼尻島を入れて眺めよう。

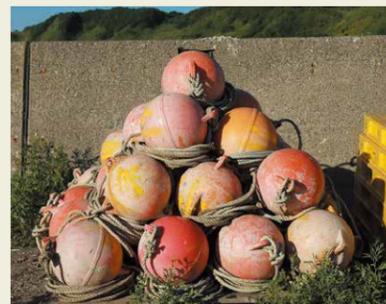
25 はほろバラ園
羽幌町北5条1丁目
はほろバラ園へ、真っ赤なバラを見に行こう。咲いていなければ愛の鐘を鳴らすべし。

好奇心を刺激する 西蝦夷の迷所・珍景

ここまで西蝦夷の絶景を紹介してきたが、西蝦夷ならではの興味を引く風景、面白い風景も紹介する。場所はあえてマップには掲載していないが、全て掲載したルートの道中で見ることができる。



羽幌町、国道沿い2カ所に鎮座する巨大なウミガラス(オロロン鳥)のフィギュア看板。



西蝦夷の漁港エリアでたまに見られる風景。パイがまるで月見団子のように積まれている。



大波や強風から家を守るため、海側が高い板塀で覆われた民家。小平町から増毛町にかけての海岸付近で見られる。



苫前町・力昼漁港の壁画。町内の小、中、高校生による11枚の壁画が南防波堤に描かれている。



苫前町の街灯。町の花「エゾエンゴサク」がモチーフ。役場の前あたりから市街地まで続いている。



苫前町役場前の巨大な熊フィギュア看板。推定4m以上。両側に顔がある。



JR留萌駅改札横の熊剥製。木彫りでは定番だが、鮭をくわえた剥製はありそうでなかなかない。



交通安全を訴えるダイバー人形「ダイバー君三号」。場所は国道232号沿いの留萌市立北光中学校向かい。



小平町のクビナガリュウ看板。竜の首が飛び出している。小平町の国道沿い、町境付近で見られる。



沿岸バスの待合所。陣屋風なデザインなのが面白い。増毛町の国道沿いにも多く見られる。



増毛町暑寒沢の交通安全を訴える間庵様看板。目を引きすぎるくらい怖い姿なので、脇見運転に注意。



国稀酒造の熊剥製。なかなかの酒豪と思われる。



7~8月にオロロンライン沿いでも見られる「エゾニウ」。独特の姿で異彩を放つセリ科の植物で、草丈は1~3mになる。